

世界デザイン会議

ICSID'89 NAGOYA

会議: 1989年10月18日(水) - 21日(土)

開催地: 名古屋市「白鳥センチュリープラザ」他

Theme: Emerging Landscape: Order and Aesthetics in the Information Age

テーマ: かたちの新風景 - 情報化時代のデザイン

主催 = 世界デザイン会議運営会

E M E R G I N G L A N D S C A P E

世界デザイン会議公式ポスター(海外向)



世界デザイン会議

会議：1989年10月18日—21日

テーマ：かたちの新風景—情報化時代のデザイン
Emerging Landscape:

Order and Aesthetics in the Information Age



目次	
会議概要	4
実行委員長メッセージ	4
はじめに	5
テーマ「かたちの新風景—情報化時代のデザイン」	6
プログラム構成	6
プラネットの概要	7
世界デザイン会議全体プログラム	8
レセプション	9
ICSID総会	9
分科会の解説	10
関連行事	12
パーソナル・プレゼンテーション	12
パソコン通信会議	12
ホームステイ	12
同伴者プログラム	13
エクスカーション	13
ポストコンGRESツアー	14
会場案内	16
会議開催中のサービス	16
登録	18
宿泊ホテル・エクスカーション・ツアーの申込み	19
89デザインイヤー	20
世界デザイン博覧会	20
デザインイベント	21
世界デザイン会議の運営組織	22

- 会議名称** 世界デザイン会議—ICSID '89NAGOYA
開催時期 会議：1989年（平成元年）10月18日～21日
 *
 IC SID 総会：10月22日～23日
開催地 名古屋市「白鳥センチュリープラザ」他
テーマ かたちの新風景—情報化時代のデザイン
 Emerging Landscape : Order and
 Aesthetics in the Information Age
形式 基調講演、分科会、エクスカージョン、
 世界のグレートデザイン展、市民フォーラム他
関連事業 世界デザイン博覧会
参加規模 3,000名（うち海外からの参加者1,000名）

*ICSID=国際インダストリアルデザイン団体協議会
 International Council of Societies of
 Industrial Design

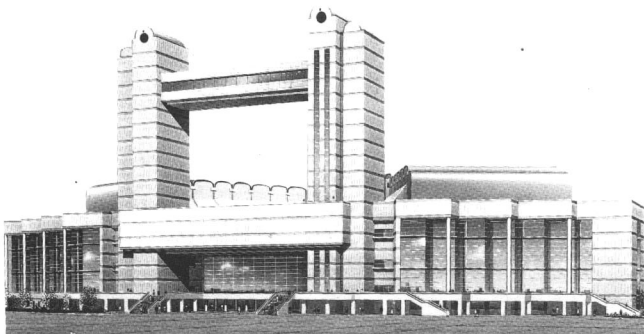
皆様に世界デザイン会議への参加のご案内を申し上げます。
 この会議を計画するにあたり、私は次の三つのことを考えてきました。

- ①世代のつながりを大切にしていきたい。
 ベテランと若手をつなぐ。
- ②21世紀へのメッセージとなるヒト、モノに触れる機会をつくりたい。
- ③同じ時代を生きる人間としての共感が残るものとしたい。

この考え方はこのサーキュラーに具体化されています。
 この会議への参加が皆様にとって価値のあるものになることを確信しております。

- この会議は、白鳥センチュリープラザのメインホールでの基調講演に始まり、2日目から七つの分野にわかれて分科会を行い、3日目はエクスカージョンで会場の外のプログラムにも参加していただき、最後の日に再び3,000人のメインホールにもどってくる構成になっています。
- 分科会は宇宙にうかぶ惑星をイメージした7プラネットで構成しており、三つの会場にわかれて行われます。皆様には好きなプラネットを選んでプラネット間の移動も楽しんでいただけたらと思います。
- 会議参加者は、グレートデザイン展、市民フォーラムといった一般市民向けのプログラムにも参加していただけます。
- 会議にあわせて、世界デザイン博覧会も開催されていますので余裕のある参加日程を組まれることをお奨めします。
- 白鳥会場には学生のサロンとして、デザイン・キャンパスと名づけたスペースを用意します。皆様は学生の方々から参加を依頼されるかもしれません。その時はできるだけ彼等のために時間をさいてあげてください。
- 海外参加者のためにはホームステイを行います。日本の家庭に泊まっていただく計画で、日本の生活にふれ、会議とは異なった人と人との交流の場ができればという願いでつくりました。
- 今回の会議にはさまざまなプログラムが用意されています。どうか事前に充分研究してご参加ください。
 名古屋で皆様に心からお待ちしています。

世界デザイン会議運営会実行委員長 諸星和夫



新たなる時代の創造と挑戦。

1989年10月、名古屋に世界のデザインの英知が結集します。

世界で最も大きなデザインを考える国際会議が、本年10月、名古屋で開かれます。「世界デザイン会議(ICSID'89NAGOYA)」は、'73年の京都会議について、日本で2度目、実に16年ぶりのことです。

デザインは、人々の営みの全てに深く係わってきました。そしていま、デザインは新たなる時代を切り開く重要なキーワードになりつつあります。'90年代という新しい時代の幕開けを目前にした今年には、「'89デザインイヤー」として、生活・産業・文化のあらゆる分野で、デザインを通してそのあり方を見直し、その向上をめざして、多面的に考えていこうとする国民運動が展開されます。世界デザイン会議が開催される名古屋では、世界でも類例を見ない「世界デザイン博覧会」が7月15日から135日間にわたり開催されます。

世界デザイン会議は、このような広がりのもとに、20世紀の世界と日本のデザインを総括し、来るべき90年代、そして21世紀へ向けて、新たなるデザインのヴィジョンとパラダイムを、デザインのジャンルを越えて探求していこうとするものです。

'89年10月、世界中からデザインに係わる全ての英知が名古屋に結集します。そして、世界デザイン会議から、'90年のデザインムーブメントの胎動がはじまります。そのために私たちは、より多くの人々の参加を呼びかけます。

日本の、そして世界のデザインの新たな波を創り出すこの会議に、あなたのご参加を心から期待しております。

多彩なプログラムで多面的に深めていきます。

21世紀まであと11年、次の時代を担う若者が育ってきています。一方、私たちの環境である地球は、岩石や水、空気、そして生物のすべてが、あたかも一つの生命体のようにお互いに関連しあって存在していることが、明らかになってきたといっただよいでしょう。

このような時代にありながら、私たちはそれぞれの国や地域がかかえている問題をよく理解しているとはいえません。情報技術が飛躍的な進歩をとげつつある今日こそ、世界の各地から人びとが集まり、それぞれの地域の問題を知り、その解決のためにデザインはどう機能すべきか、そしてそのために何をなすべきかを地球全体の課題としてお互いに考え、分かちあう必要があります。

世界デザイン会議は、生活、産業、文化、政治、経済、科学、そして自然環境や資源など全ての分野での係わりを一層深めつつあるデザインのあり方を、学際的、業際的に、そしてローカルにして、

グローバルな視点から探求し、より充実した社会の実現に向けて新たなムーブメントを創造しようとするものです。

世界デザイン会議は、4日間にわたって七つのプラネットのもと、30にのぼる分科会で120人以上のパネリストが参加して討議が進められていきます。会議期間中には、各国のデザイナーたちが、アイディアや作品を発表し意見を交換しあう、パーソナルプレゼンテーションスペースや、世界のデザインを学ぶ学生や若きデザイナーたちが交流を深めるデザインキャンパス、そして会議内容をより深めていくさまざまなエクスカージョン、ポストコングレスツアー、またデザインのエキジビションなど広がりのある多彩なプログラムが行われます。

20世紀はデザインの時代である。産業革命以来、近代社会を築きあげた工業化が本格的に花ひらき、より強く、より速く、より高くという、人類の夢と希望を具現する“モノ”の研究と開発がされてきた。デザインはそうした“モノ”の開発や生産と密接な係わりをもって、より美しく、より便利に、快適にという願望をもとに、華々しく展開を遂げ、きょうの隆盛を迎えています。

しかしながら21世紀を眼前にして工業が主導してしてきた社会の基盤が変化してきています。情報化社会への転換は、広範な影響を社会におよぼしはじめ、生活様式の変貌などさまざまなデザインにかかわる課題を提起しています。デザインが“モノ”に係わる膨大なエネルギーを文化へと結晶させる行為であるならば、こんにちほどデザインが必要とされている時代はないといえます。かつて口紅から機関車まで、いまキャッシュカードからインテリジェントビルにいたるまでの“モノ”の世界には、情報化時代としての社会のしくみや価値観を反映し、再構築することが求められています。そしてモノがつくる場や、使う行動様式が描きだす風景、さらにモノから想起される心象風景が、どのような未来をかたちづくるのが課題となっています。

世界デザイン会議は、こうした問題意識にたって、20世紀社会においてデザインの果たした社会的機能、および現代のデザインに係わる課題を総括するとともに、デザイナーのみならず他分野の人々、そしてデザインに関心をもつ市民の参加を得ながら、これからの情報化時代が求めているモノ文化のありかた、すなわち「かたちの新風景」を構築していこうとするものであります。

会議のプログラムは、メインテーマ「かたちの新風景—情報化時代のデザイン」のもとに、21世紀のデザインを求めて、デザインの世紀としての20世紀を見直し、現在を分析し、新しいデザインを展望します。

そのために、この会議はデザインの世界と、それをとりまく領域をひとつの宇宙と考え、会議の七つの領域をそれぞれ宇宙に浮かぶプラネット（惑星）をイメージしています。したがって会議全体は七つのプラネットが立体的にかたちづくるひとつの星座となります。

会議の構成は、プラネット I 「20th-Century Design／デザインの20世紀」において今世紀をデザインの世紀と捉えて、思想や技術の歴史との対話のなかで総括します。つぎに今日のデザインが創り上げた風景、直面している風景をプラネット II 「Design Axis／デザイン・アクシス」において多面的に論じ合う。そして21世紀の新風景を求めて情報化時代のデザインを展望するプラネット III 「Designing Design／デザインのデザイン(21世紀)」が展開していきます。

これをとりまく惑星群として、幅広いデザインの境界面で活発な動きをみせている他領域をプラネット IV 「Stimulating Design／デザインを挑発」が、またデザインの豊かさと広がりを楽しむプラネット V 「Enjoying Design／デザインを遊ぶ」が用意されます。

さらに、情報化の進展とデザインの拡大のすがたを、開催国日本をケース・スタディとして討論の場に提供するプラネット VI 「Japan Design／日本のデザイン・意」およびデザインの現場を体験するプラネット VII 「Japan Workshop／日本のデザイン・匠」が加わります。

この構成をもつ会議全体を、参加者は自由に動きまわり、発言し、体験することによって、現代デザインの課題とその可能性を示す大きな星座を、自ら描きあげていただきたいと考えています。

プラネットの概要

I. 20th-Century Design ————— デザインの20世紀
工業化社会の成熟へのデザインの道程とその思想、および社会生活へおよぼした影響など、デザインが作りあげた20世紀を社会、技術、人の三つの側面で総括し、情報化社会へ転換しつつある現代を照射する課題を抽出します。

II. Design Axis ————— デザイン・アクシス
情報化時代を迎え、大きく変容しようとする産業や社会構造、生活様式を、“モノ” が作りあげている場や行動の風景、また心象風景としてとらえ、それを構成しているさまざまなデザインの軸から現代が直面するデザイン課題と、その克服すべき方向を検討します。

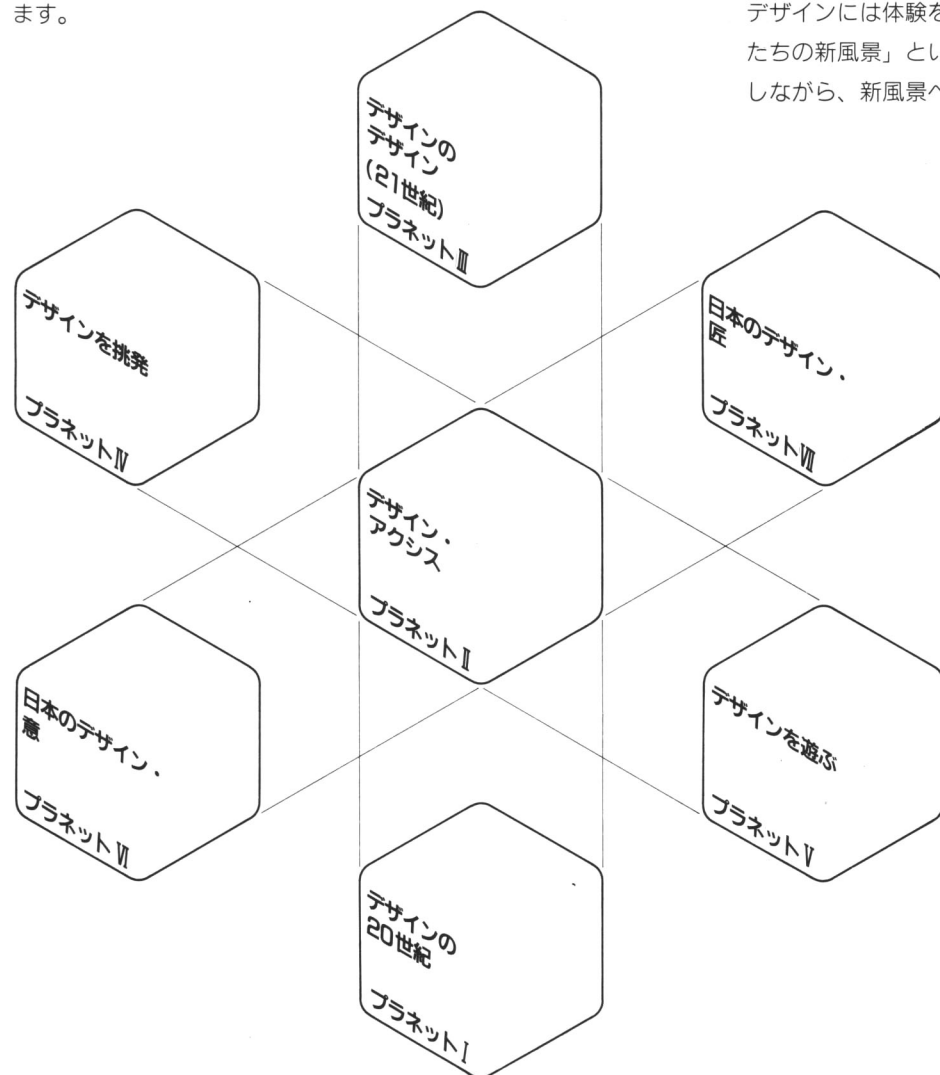
III. Designing Design ——— デザインのデザイン (21世紀)
本格化する情報化社会におけるデザインのあり方について、技術、教育、産業、職能など各分野にわたって討議し、未来を切り開く視座を獲得するとともに、かたちに託す次の時代の新風景を考えます。

IV. Stimulating Design ————— デザインを挑発
現在のデザインおよびデザイナーの発想・技術を高め、またデザインに係わる他の分野を発揚させるため、異なる分野の現代のことも重大なテーマを討議し、交流します。

V. Enjoying Design ————— デザインを遊ぶ
創造の楽しみというデザインの原点を確認するとともに、デザインで遊ぶ、あるいはデザインを遊ぶ展開を試みます。

VI. Japan Design ————— 日本のデザイン・意
日本は歴史的に、和魂漢才、和魂洋才という言葉に表されるように、外界からの影響を積極的に導入しつつ、それを独自のものに変容させ、今日につながる文化を築きあげてきています。国際化にあって、こうした日本文化を体現するデザインについて、その思想と技術、および社会生活との係わりを討議します。

VII. Japan Workshop ————— 日本のデザイン・匠
デザインには体験を通して始めて理解できる部分があります。「かたちの新風景」という視覚的なテーマを、実際に見、触れ、体験しながら、新風景への道を考えていきます。



世界デザイン会議全体プログラム

前日・10/17(火)	第1日・10/18(水)	第2日・10/19(木)		第3日・10/20(金)		
11:00~18:00	13:00~17:00	プラネット/会場		9:00~12:00	14:00~17:00	
登録	開会式	分科会.1	分科会.2	分科会.3	分科会.4	
白鳥センチュリー プラザ 1階アトリウム	プラネット I. デザインの20世紀 ●白鳥センチュリープラザ 4階大会議室 (306人)	I-1 普遍と固有 社会	I-2 テクノロジーの系譜 技術	I-3 膨張する「知」 人	エクスカージョン	
		プラネット II. デザイン・アクシス ●白鳥センチュリープラザ 4階会議室 (120人)	II-1A 変化・伝播 	II-2A コンピュータ 		II-3A 先端技術
			●白鳥センチュリープラザ 4階会議室 (120人)	II-1B 移動 		II-2B 不安・安心
		●白鳥センチュリープラザ 3階会議室 (240人)	II-1C 国際 	II-2C プロモーション 		II-3C 教育-1
	開会式 開会宣言 基調講演 記念講演 ●白鳥センチュリープラザ メインホール (3,000人)	プラネット III. デザインのデザイン(21世紀) ●白鳥センチュリープラザ メインホール (694人)	●	III-2 カーデザイン・ サミット	III-3 21世紀への デザイン-A	III-4 21世紀への デザイン-B
	●名古屋市科学館 B2階サイエンスホール (341人)	プラネット IV. デザインを挑発	IV-1 科学の美	IV-2 挑発する想像力	IV-3 新しい生命	エクスカージョン
		●電気文化会館 5階イベントホール (300人)	V-1 遊びのかたち	V-2 アニメ進化論	V-3 都市の快楽装置	
			●電気文化会館 B2階コンサートホール (395人)	VI-1 四季と日本人	VI-2 日本式の マーケティング	
		●電気文化会館 8階小会議室 (100人)	プラネット VII. 日本のデザイン・匠	VII-1 組む	VII-2 焼く	
	19:00~21:00 ウェルカムパーティ 白鳥センチュリー プラザ	19:00~21:00 公式レセプション ホテルナゴヤキャッスル	同伴者プログラム		同伴者プログラム	

第4日・10/21(土)	
9:00～12:00	14:00～17:30
全体会議	閉会式
III-5 インターシティ	閉会式 プラネット総括 閉会宣言
●白鳥センチュリープラザ メインホール(3,000人)	
同伴者プログラム	
19:00～22:00 さよならパーティ 世界デザイン博覧会名古屋会場	

レセプション

世界デザイン会議では、世界から集まる参加者相互の親しい交流を深めていただくため、三つのレセプションを行います。ウェルカム／公式両パーティには、会議参加者は無料で参加できます。さよならパーティへの参加には別途参加費3,000円が必要です。

10月17日(火) 19:00～21:00 ウェルカムパーティ
白鳥センチュリープラザ（世界デザイン博覧会白鳥会場内）
カクテルパーティ／カジュアル・スタイル

10月18日(水) 19:00～21:00 公式レセプション
ホテルナゴヤキャッスル
ブッフェ・パーティ／インフォーマル・スタイル

10月21日(土) 19:00～22:00 さよならパーティ
名古屋城本丸ステージ他（世界デザイン博覧会名古屋会場内）
ブッフェ・パーティ／カジュアル・スタイル

ICSID総会

10月22日(日)～23日(月)に愛知県産業貿易館で第16回ICSID総会が開かれます。総会の運営はICSIDの事務局が担当します。

プラネット I. デザインの20世紀

20世紀という時代を社会・技術・人の三つの側面で総括し、現代のデザインの課題について考えます。

I-1 普遍と固有/社会

デザインの基調として常に考えなければならない社会と個人の関係、インターナショナリズムと地域主義、変化と普遍などの課題をとり上げ、現在の状況を見つめます。

I-2 テクノロジーの系譜/技術

思想の変化、技術の進展とそれぞれの果たした役割。デザインと密接な係わりをもっている今世紀のテクノロジー世界を眺め、その果たした意味を考えます。

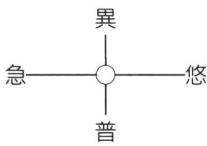
I-3 膨張する「知」/人

今世紀に切り開かれ、探究されてきた新しい認識論、意識の世界、宇宙など膨張してきた知識の世界が与えたデザインへの影響をとらえます。

プラネット II. デザイン・アクシス

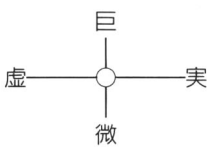
複雑多岐にわたっているデザインの領域をできるだけ広くとらえながら現代を切り取ることでできる座標軸を設定し、今日のデザインについて考えます。

II-1A 変化・伝播



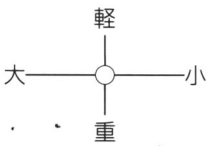
伝わることによる変質
情報は正しく伝わるのか、固有の文化として留まるものと世界的に普及していくものなど、デザインに係わる情報、伝播の構造を探ります。

II-2A コンピュータ



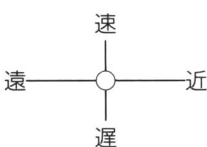
コンピュータと友人になれるか
ますます巨大化してゆく情報処理能力と緻密化するソフトウェアなど。コンピュータがデザインに何をもちたらずかを考えます。

II-3A 先端技術



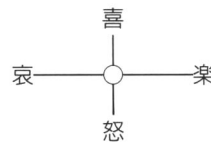
見えるものと見えないもの
先端技術が開くデザインの可能性と、これからの両者の係わり方を論じます。

II-1B 移動



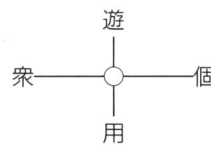
情報化社会におけるトランスポーテーションとは。
環境と生活にとっての移動の意味を考えます。

II-2B 不安・安心



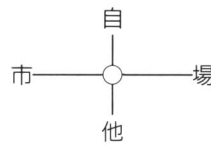
生活における不安・安心
デザインは人々に安心を与えることができるか。
高齢化、ハンディキャップ、ライフプロテクション、環境など、現代人がかかえる諸問題についてデザインという切り口から考えます。

II-3B 量



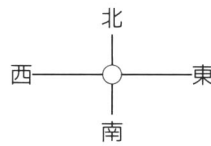
多量生産は多くの人々に物の豊かさをもたらすとともに品質も高めてきました。
一方、人々の生活は、ますます多様化、個性化してきています。マスと個のかかわりの意味について考えます。

II-1C 国際



経済とデザインの専門領域
国際化する産業社会におけるデザイン・プロフェッショナルの位置は、国により異なっています。その役割はこれからどのようにすれば良いかを考えます。

II-2C プロモーション



各国の事情に応じたデザイン振興のプログラムと実績を通して、これからのデザインプロモーションのあり方を探ります。

II-3C 教育-1



次世代への人作り=文化の伝承と新しい可能性の発見

II-4C 教育-2

教育-1 バウハウス以降、デザイン教育の内在的問題（かたち優先かコンセプト優先か）をとりあげ、デザイン教育の役割を考えます。

教育-2 現代社会におけるデザイン教育の意義と役割、教育現場を囲む社会経済等の変化を見ながらこれからのデザイン教育のあり方を考えます。

プラネットⅢ．デザインのデザイン（21世紀）

未来を切り開く新しいデザインの視座を獲得するとともに、次の時代の新風景を考えます。

Ⅲ-2 カーデザイン・サミット

今世紀のリーディング・インダストリーであり、デザインオリエンテッドな業種でもある自動車産業の今後の課題と21世紀への展望について日米欧カーメーカーのマネジメントが語ります。

Ⅲ-3、4 21世紀へのデザイン-A/B

複雑な現代社会の一角を担いながらいま活躍しているクリエイターが、来るべき21世紀像について語ります。

Ⅲ-5 インターシティ

都市を総合的にデザインの対象としてとらえ、デザインの果たす社会的側面やデザインに係わる課題を抽出し、地球的視野に立った新たなデザイン運動のあり方を考えます。
この会議の総括としての討論を展開します。

プラネットⅣ．デザインを挑発

デザイン以外の分野からデザインに対するさまざまな刺激をとりあげます。

Ⅳ-1 科学の美

現代科学の最前線にいる人たちからみた美意識を通して、デザインの創造性を喚起します。

Ⅳ-2 挑発する想像力

演劇、映像、音楽の世界から次々に広がり変化するイマジネーションの新しい方向を探り、情報化時代のデザインの姿を追求します。

Ⅳ-3 新しい生命

ロボット、バイオテクノロジーなど、新たな生命体の存在を通して人工世界に対して今日のデザインがなすうる可能性と社会的役割を論じます。

プラネットⅤ．デザインを遊ぶ

デザインの領域を広げる場として遊びをとりあげ、これからのデザインの可能性を考えます。

Ⅴ-1 遊びのかたち

遊びの中に秘められたデザインの可能性を求め、創造の原点を探ります。

Ⅴ-2 アニメ進化論

見る人のイマジネーションを刺激し、内的世界を作り出すアニメーションの魅力と不思議を探り、デザインの広がりを持示します。

Ⅴ-3 都市の快楽装置

ビデオレンタル、ファミコンゲーム、パチンコ、巨大メイズなど、個としての道具から都市的規模へと広がりを見せ、変貌してゆく遊びの道具としての快楽装置を、デザインの面からとらえ今後の動向を探ります。

プラネットⅥ．日本のデザイン・意

日本式考え方は、世界に貢献したのか。
人、生活、組織の三つの側面で日本のオリジナリティを考えます。

Ⅵ-1 四季と日本人

日本人の生活思考の基調となっている四季（季節感）の影響についてデザインの視点からとらえ、日本人の感性とオリジナリティを探ります。

Ⅵ-2 日本式のマーケティング

海外の動きを受け、新たな生活文化を構築してきた日本的なライフスタイルは今、新局面を迎えている。デザインからみたこれからの日本の生活文化とは何かを考えます。

Ⅵ-3 日本式のマネージメント

世界的に注目されている日本的経営の特質を探り、その中でデザインはどのような役割を担ってきたかを考えます。

プラネットⅦ．日本のデザイン・匠

日本のワザの伝統と現代へのつながり方に焦点をおいて、この地方の代表的な伝統産業を、現代技術との対比においてとらえます。

Ⅶ-1 組む

天然繊維から人工繊維へ、着物から宇宙服へ繊維がもたらす「衣」の本質を見極め、今後の可能性を探ります。

Ⅶ-2 焼く

伝統から先端技術へのもっとも顕著な進展を見せている、陶磁器とファインセラミックスを例にとりあげ、新素材利用によるデザインの可能性を探ります。

Ⅶ-3 織ぐ

漆、花火、刃物など伝統にささえられ確立された技術が、現代にどう活かしているのか、その使われ方とデザインの現場を語ります。

関連行事

会議開催中は、さまざまな関連行事を行います。会議参加者はどの催しにも自由に参加、参観することができます。

展示会

世界のグレートデザイン展

10月17日(火)～22日(日) 愛知県美術館

世界デザイン会議に参加するスピーカーのひとと作品及び21世紀へのメッセージを紹介、さらに20世紀を代表する世界のデザイナー、建築家の作品や、台頭する新しいデザイン動向を展示します。

パーソナル・プレゼンテーション

10月18日(水)～21日(土) 電気文化会館

会議参加者が自分のワークや提案を展示・発表する会場です。詳しくは別項をご覧ください。

国際デザイン・ザ・フューチャー・コンペティション入賞作品展

10月17日(火)～21日(土) 白鳥センチュリープラザ

「五感+αコミュニケーション」をテーマに行われるコンペティションの入賞作品を展示します。

そのほか、白鳥センチュリープラザでは、ICSIDの行うインターデザインセミナー(ノルウェー・富山)や教育セミナー“Ways of Eating”の成果が展示されます。またデザイン・ギャラリーでは日本の代表的なデザイン団体が企画した現代デザインの最前線の展示会が開催されます。

そして'89ソーラーカー・デザイン・グランプリで入賞した車の展示も計画されています。

セミナー

市民フォーラム

10月18日(水)～21日(土) 愛知文化講堂

一般市民の方々のために身近なデザインのテーマをとりあげたセミナーを開催します。

その他

デザイン・キャンパス

10月18日(水)～21日(土) 白鳥センチュリープラザ

デザイン学生のための特別スペースです。自由な交流を期待しています。あなたのデザインメッセージを35%のスライドでお持ちになれば、その場でカラーコピーにして展示できます。

そのほか、10月20日(金)白鳥センチュリープラザでコンサートのタベ「ヴェルディ in ナゴヤ'89」が企画されています。

パーソナル・プレゼンテーション/パソコン通信会議

ホームステイ

パーソナル・プレゼンテーション

パーソナル・プレゼンテーションは、会議参加者が作品や提案を発表する場です。この会場はひろく一般市民にも公開されます。このプレゼンテーションに参加を希望する方は、添付の申込書に記入してお申込みください。請求書及び関係資料をお送りします。

なお、申込みが多数の場合は、お断りすることがあります。

10月18日(水)～21日(土)

電気文化会館5階ギャラリー

電気文化会館は、名古屋市の中心に位置し、世界デザイン会議の分科会の会場となります。

1スペースの大きさ：横90cm×縦2m40cm×奥行10cm以内

総重量：5kg以内

1人あるいは1団体、1スペースに限ります。

出展数：200点(先着順)

出展料：10,000円

パソコン通信会議

世界デザイン会議のイベントの1つとして、時間と距離を超えたパソコン通信によるネットワーク会議を行います。情報化時代のデザイン会議にふさわしく、会議の前から自由に意見を交わし、討議をしようという新しい試みです。どなたも自由に参加できます。参加希望者あるいはご関心のある方は添付の申込書でお申込みください。パソコン通信会議に関する資料をお送りします。(参加登録料3,000円が必要です。登録料の支払い及び参加方法については、パソコン通信に関する資料「ニフティー・サーブ、イントロパック」に従ってください。)

ホームステイ

海外からの世界デザイン会議参加者に、日本の家庭生活を体験する機会を提供し、一般市民レベルの国際交流の輪を広げようとホームステイを行います。

このホストファミリーは名古屋市内または名古屋市近郊在住のデザイナー(デザインに関心を持つ方々を含む。)を中心とした約100家族です。

同伴者プログラム

同伴者プログラムは、登録された同伴者だけが参加できます。別添の申込書でお申込みください。

世界デザイン博覧会自由見学 (LP-1)

10月18日(水) 午前

訪問先：世界デザイン博覧会

名古屋城、白鳥、名古屋港の3会場それぞれに「歴史からの祭典」「21世紀との遭遇」「楽しさへの旅立ち」のテーマがあります。豊かな創造性あふれるデザインとの出会いをお楽しみください。

歌舞伎鑑賞 “第25回吉例顔見世” (LP-2)

10月18日(水) 10:00~15:30

訪問先：御園座

日本東西の名歌舞伎役者による秋の特別公演 “第25回吉例顔見世” を、名古屋の伝統ある御園座で鑑賞していただきます。

日本のクラフトデザインに触れる (LP-3)

10月19日(木)

訪問先：Aコース 瀬戸焼 (愛知県陶磁資料館)

Bコース 七宝焼 (七宝町産業会館、木曾三川公園)

Aコースでは瀬戸焼絵付けに、Bコースでは七宝焼絵付けにそれぞれ挑戦していただきます。なお、七宝焼の作品は当日お渡しできますが、瀬戸焼は工程上、21日午前中にお渡しすることになります。

日本の文化とコミュニケーションPart I (LP-4)

10月20日(金)

訪問先：Aコース きもの着付けと華道・茶道

(東山ガーデン、東山植物園)

Bコース 小原和紙すき見学・実習

(小原村工芸館、三州足助屋敷)

Aコースでは、きもの着付けを体験、生け花の美を鑑賞していただき、Bコースでは、名古屋近郊の伝統産業の和紙すきを学びます。

日本の文化とコミュニケーションPart II (LP-5)

10月21日(土) 午前

訪問先：Aコース 有松・鳴海絞り見学・実習

(有松・鳴海絞り会館、井桁屋服部邸・竹田邸)

Bコース 寿司教室と書道教室 (クラブ東海)

Aコースでは、伝統ある有松・鳴海絞りに、Bコースでは、お寿司・書道に挑戦します。

市内ショッピング (LP-6)

10月21日(土) 午後

訪問先：大須アメ横、ウォッチマン、他

名古屋のデイスカウトショップ街でショッピングを楽しんでいただきます。

エクスカーショ

10月20日(金) 参加費：3,000円

会議参加者のために特別ツアーを行いますので、ふるって参加してください。申込みは「宿泊・エクスカーショ・ツアー申込書」でお申込みください。なお、いずれのコースも最低実施人員は30人です。これに満たない場合は中止され、他コースにご参加をお願いすることがありますのでご了承ください。

セラミックコース I (MT-1)

訪問先：Aコース 鳴海製陶(株)、瀬戸陶芸作家工房 (加藤舜陶、加藤鋤)、赤津焼会館

Bコース 鳴海製陶(株)、大東三進(株)、赤津焼会館

高級陶磁器のオートメーション化された製造工程を見学、そして対照的な伝統陶芸技術を作家と話しながら、ご覧いただけます。

セラミックコース II (MT-2)

訪問先：(株) INAX、盛田(株)

建築の装飾用陶磁器のトップメーカーを訪問、創業以来保存されてきたテラコッタやタイルを見学し、建築の歴史を思いめぐらせてください。そして、日本古来からの醤油、清酒作りをご覧いただけます。

セラミックコース III (MT-3)

1泊コース

訪問先：石川県立九谷焼研修所、ホームステイ

五彩豊かな九谷焼の上絵付けを実習するとともに、加賀の伝統的作家と語りホームステイをしていただきます。

エクスカーション／ポストコングレスツアー

トラディショナル クラフトコース (MT-4)

訪問先：Aコース 徳川美術館、名古屋仏壇
Bコース 徳川美術館、名古屋友禅

徳川美術館では尾張徳川家ゆかりの古美術品を鑑賞していただき、Aコースでは、仏壇製造工程を、Bコースでは、名古屋友禅の制作工程を見学します。

テキスタイルコース (MT-5)

訪問先：愛知県尾張繊維技術センター、一宮ファッションデザインセンター

日本最大の繊維総合産地である尾張一宮を訪ね、テキスタイルデザインの施設、イベントを見学していただきます。

ヒューマンライフコース (MT-6)

訪問先：刈谷木材工業(株)、山本鬼瓦工業(株)
カリモクの名で有名な日本を代表する家具メーカーを訪問、そして、地場産業の三州瓦、職人芸の精巧な技術を見せる鬼瓦づくりをご覧ください。

ヒストリーコース (MT-7)

訪問先：犬山城、茶室如庵、田県神社、大県神社
日本最古の平山城である犬山城天守閣から、木曾川・御岳・鈴鹿山系・濃尾平野をお楽しみください。また、豊作を祈願して男女のシンボルをまつる珍しい神社をご紹介します。

ミュージアムコース I (MT-8)

訪問先：明治村
移築復元された55戸の建造物を通して、西洋文化を積極的に取り入れた明治時代の躍動・生活様式に触れ、タイムスリップをお楽しみください。

ミュージアムコース II (MT-9)

訪問先：リトルワールド
123万㎡の広大な敷地に世界から集められた民家の野外民族博物館を、お楽しみください。

デザインコンチェルトコース (MT-10)

訪問先：熱田神宮能楽殿「浅芽ヶ宿」、宝物殿

日本の伝統的能楽に西洋音楽の声楽を合わせた、新しい芸術をお楽しみください。熱田神宮宝物殿では、日本古代の文様を鑑賞します。

インダストリーコース I (MT-11)

訪問先：Aコース トヨタ自動車(株)本社工場
Bコース トヨタ博物館

Aコースでは世界の人々に愛される、くるまづくりを目指す、トヨタ自動車の本社工場を見学します。またBコースでは4月16日にオープンしたトヨタ博物館で欧米の歴史的名車やトヨタ車のほか、国産車の体系的な展示をご覧ください。

インダストリーコース II (MT-12)

訪問先：ブラザー工業(株)、知多市民俗資料館
電子タイプライターで有名なブラザー工業の本社工場を見学し、知多市民俗資料館では、日本の木綿生産用具と漁労具を展示する生きた資料館をご覧ください。

インダストリーコース III (MT-13)

1日コース

訪問先：ヤマハ(株)、日本車輛製造(株)、龍潭寺
ピアノ生産世界一のヤマハ、新幹線をはじめ世界中で走る鉄道車輛を生産する日本車輛を見学していただきます。

ポストコングレスツアー

会議参加者のための興味ある訪問先を選んだ特別ツアーを行います。国内外の参加者が交流できるよい機会です。ふるってご参加ください。参加希望の方は「宿泊・エクスカーション・ツアー申込書」でお申込みください。なお、申込みが最低実施人員に満たない場合は、中止されますのでご了承ください。このツアーの実施はJTB日本交通公社が行います。出発日：10月22日(日)

1日コース (貸切バス名古屋発着、最低実施人員30名)

国際陶磁器フェスティバル美濃 89 (OP-1)

※帰路：名古屋空港立寄 JR名古屋駅解散

費用：3,500円 募集人員200名

訪問先：国際陶磁器フェスティバル美濃 89

陶磁器の街「多治見」で行われる「国際陶磁器フェスティバル美濃89」を見学します。3年に一度、世界34ヶ国からの陶磁器デザイナー・陶芸作家が優秀な作品を競い合う陶磁器の祭典を充分にお楽しみください。

1泊2日コース (貸切バス名古屋発着、最低実施人員30名)

トラディショナルジャパンツアー「飛騨高山」 (OP-2)

費用：30,000円

訪問先：飛騨産業㈱、岐阜県立高山工芸試験場、白川郷合掌の里、他

“小京都”高山を訪れ、そこに伝えられてきた木工産業や伝統的な民家群を訪れます。

宿泊：高山市内旅館 (4人1部屋)

マスプロダクションツアー「浜名湖」 (OP-3) 費用：30,000円

訪問先：鈴木自動車工業㈱、龍潭寺、フラワーパーク、他
浜松はオートバイの街とも呼ばれます。鈴木自動車でもオートバイと自動車工場を見学し、近郊の史跡をたずねます。

宿泊：館山寺温泉旅館 (4人1部屋)

ニューメディアツアー「東京」 (OP-4) 費用：40,000円

※往路：JR新幹線・名古屋駅発

※帰路：成田空港立寄 JR東京駅解散

訪問先：大日本印刷㈱、NHK放送博物館、放送センター、秋葉原、他

ニューメディア最先端の大日本印刷、世界一を誇るNHK放送センター、そして世界に知られた電器製品のショッピングセンター“アキハバラ”を訪ねます。

宿泊：東京都内ホテル (ツインルーム)

国際陶磁器フェスティバル美濃89 プラス 犬山 (OP-5)

費用：37,000円

※帰路：名古屋空港立寄 JR名古屋駅解散

訪問先：国際陶磁器フェスティバル美濃89、瑞浪陶磁器資料館、日本ライン下り、成田山、お菓子の城、他

陶磁器の街「多治見」で行われる「国際陶磁器フェスティバル美濃89」を見学した後、日本の伝統的陶磁器をコレクションする瑞浪陶磁器資料館を訪れ、名所として知られる日本ラインを舟で下ります。

宿泊：犬山市内ホテル (ツインルーム)

京都・奈良ツアー (OP-6) 費用：41,000円

※帰路：大阪空港立寄 JR新大阪駅解散

訪問先：京都ハンディクラフトセンター、西陣織会館、金閣寺、東大寺、他

日本の古都、京都と奈良を訪れるツアーです。金閣寺、東大寺などの有名な寺院のほか、長い間にはぐまれた伝統産業も見学します。

宿泊：京都市内ホテル (ツインルーム)

伊勢パールツアー (OP-7) 費用：39,000円

訪問先：ミキモト真珠島、伊勢神宮内宮、鳥羽水族館、他

日本建築の原点といわれる伊勢神宮と真珠のふる里を訪ね、美しい志摩の海岸美を楽しむコースです。

宿泊：鳥羽市内ホテル (ツインルーム)

北陸金沢ツアー (OP-8) 費用：31,000円

訪問先：加賀友禅館、兼六園、能登半島、和倉温泉、他

歴史の街、金沢に残る友禅、陶器など多くの伝統産業、日本三大名園の一つ“兼六園”、そして和倉温泉を訪ねます。

宿泊：和倉温泉旅館 (4人1部屋)

2泊3日コース (最低実施人員30名)

ハイテクデザインツアー「大阪」 (OP-9) 費用：30,000円

往路：近鉄・名古屋駅発

帰路：3日目、朝、なにわ会館解散

訪問先：松下パナソニックスクエア、シャープ㈱又は産業デザイン研究センター、他

日本の最先端技術の現場見学、大阪のバイタリティーを体感していただきます。また、アジアデザインを考えるデザインセミナー、デザイナー交流サロンでデザイナー・企業の交流のためのミーティングを行います。

宿泊：なにわ会館 (ツインルーム)

東京ディズニーランド プラス 日光 (OP-10)

費用：85,000円

往路：JR新幹線・名古屋駅発

帰路：成田空港解散

訪問先：鬼怒川温泉、華厳の滝、日光東照宮、東京ディズニーランド、他

東京ディズニーランドで新しいレジャー施設を見学し、もう一つの日本美、桃山美術の典型、日光東照宮を訪れます。宿泊は渓谷の美しい鬼怒川温泉です。

宿泊：鬼怒川温泉旅館 (4人1部屋)

東京都内ホテル (ツインルーム)

岡山・姫路・神戸ツアー（OP-11）

費用：50,000円

往路：ホテル発（貸切バス）

帰路：大阪空港解散

訪問先：日本の名城「姫路城」、三大名園の一つ「後楽園」、そして昔の日本の街並を残す倉敷、ファッショナブルな街神戸を訪ねます。

宿泊：赤穂御前温泉旅館（4人1部屋）

岡山市内ホテル（ツインルーム）

エクスカーション・ツアーについてのご案内

- 各ツアー1コースの参加人員は最高45名までです。参加予約は先着順で受け付けいたします。なお、申込みの人員が30名に満たない場合、そのコースの実施は中止させていただきますので、予めご了承ください。
- 各ツアーの参加料金は1989年1月現在のものです。
- 個室、一人部屋追加料金はJTB日本交通公社にご連絡ご確認ください。
- 消費税は参加料金に含まれています。

開会式、閉会式、分科会

開会式、閉会式は白鳥センチュリープラザ、分科会は白鳥センチュリープラザ、名古屋市科学館、電気文化会館で行われます。各会場間には連絡バスが運行されます。

開会式、閉会式、プラネットⅠ～Ⅲ

白鳥センチュリープラザ

プラネットⅣ 名古屋市科学館

プラネットⅤ～Ⅶ 電気文化会館

展示／セミナー

世界デザイン博覧会（名古屋城会場、白鳥会場、名古屋港会場）

パーソナルプレゼンテーション 電気文化会館

世界のグレートデザイン展 愛知県美術館

市民フォーラム 愛知文化講堂

'89ソーラー・カー・グランプリ入賞作品展

愛知県産業貿易館

レセプション

ウェルカムパーティ 白鳥センチュリープラザ

公式レセプション ホテルナゴヤキャッスル 天守の間

さよならパーティ 世界デザイン博覧会名古屋城会場
本丸ステージ他

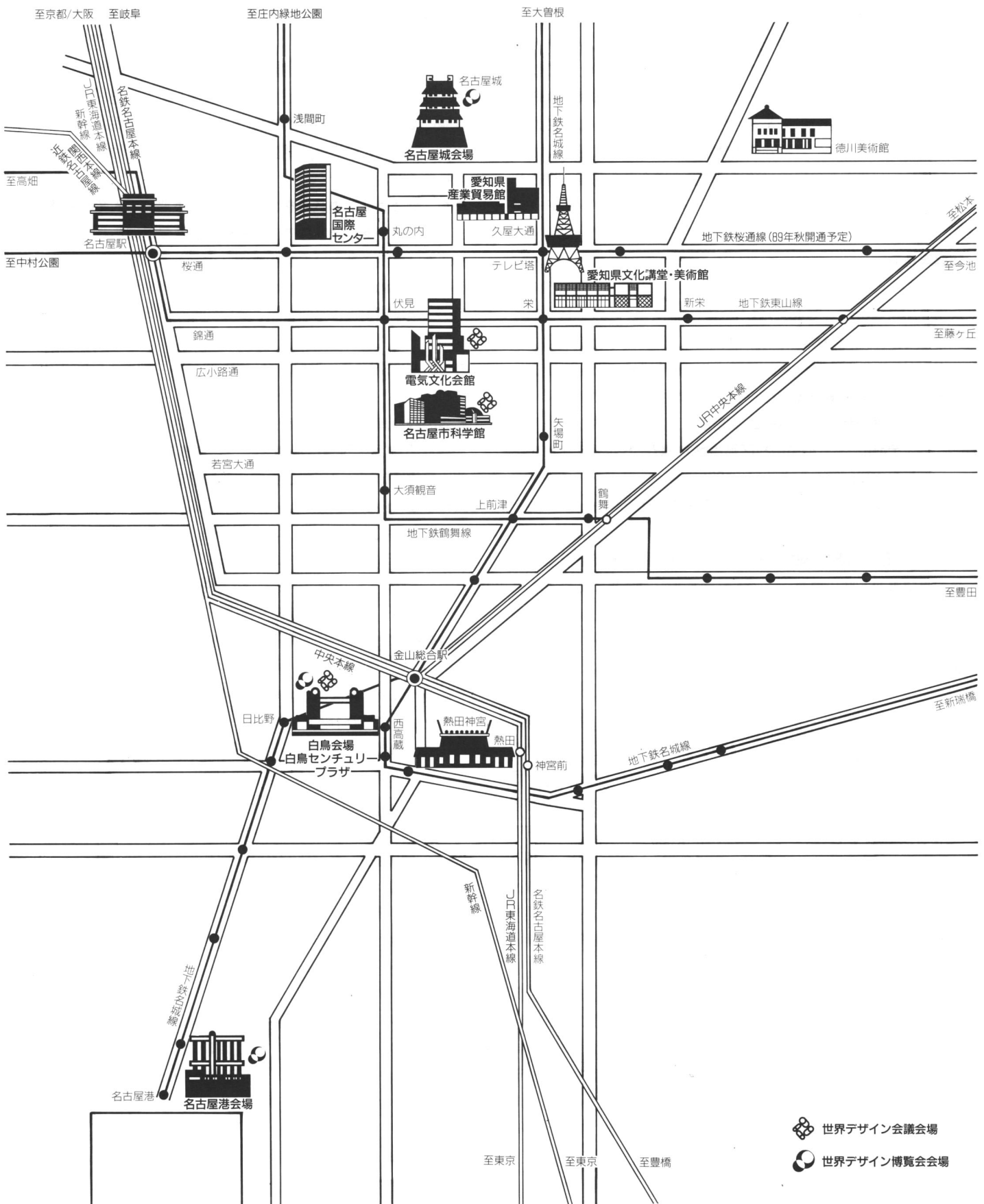
ホームステイ・オリエンテーション



名古屋国際センター ホール

会議開催中のサービス

世界デザイン会議のメイン会場となる白鳥センチュリープラザ1階アトリウムに、郵便業務、旅行やホテル案内、航空案内のカウンターを設ける予定です。

そのほか、コピー・サービス（白黒及びカラー）を行います。



 世界デザイン会議会場
 世界デザイン博覧会会場

登録

この会議は、参加希望の方はどなたでもご参加いただけます。
参加者の登録費用には、すべてのプログラムとレセプション（一部有料）への参加費が含まれています。また、同伴者として登録されると、開会式、閉会式、レセプション（一部有料）や同伴者プログラムに参加できますが、分科会プログラムとエクスカーションには参加することはできません。
参加者、同伴者ともに世界デザイン博覧会に会議期間中無料で入場することができます。

登録申込み

会議参加希望者は、同封の登録申込書 (Form A) に必要事項を記入のうえ、下記の登録事務局あてお送りください。参加者1人につき各1枚の登録申込書が必要です。申込書の追加等ご希望がございましたら、登録事務局までお申込みください。

送り先：世界デザイン会議登録事務局

〒450 名古屋市中村区那古野1-47-1

名古屋国際センタービル19階

日本コンベンションサービス株式会社

名古屋支店内

TEL : 052-581-3825 / FAX : 052-581-3810

参加希望者が多数の場合はおことわりすることがありますので、お早くご登録いただきますようお願いいたします。

登録費

区分	7月31日以前**	9月30日以前**	10月1日以降	
参加者	一般	¥50,000	¥55,000	¥60,000
	学生*	¥25,000	¥28,000	¥30,000
同伴者	¥25,000	¥28,000	¥30,000	
さよならパーティ	¥3,000			

* 学生の方は、在学証明書のコピー等を登録申込書に添付してください。

** 銀行振込依頼日をもって基準とします。

送金方法

登録費はすべて銀行振込でお願いいたします。
同封の振込依頼票で、次の銀行口座へお振込みください。

銀行名：東海銀行 本店

口座名：世界デザイン会議運営会

口座番号：普通預金 1654066

なお、振込金受領書のコピーを登録申込書 (Form A) とともに登録事務局までお送りください。

登録確認証

事務局では、登録申込書を受けつけ、登録費の入金が確認された後、登録番号の記入された登録確認証をお送りいたします。

登録に関するお問合せ等の際には、この登録番号をお知らせください。なお、この登録確認証は会議当日、登録受付デスクに必ずご持参ください。

また、会議直前に申込みをされた場合、事務局で入金の確認ができないことがありますので、登録確認証を受け取られていない方は、振込金受領書を、登録受付デスクにご持参ください。なお、登録確認証の提示がなされないときは、世界デザイン博覧会会場への入場は有料となります。

登録の取り消し

登録の取り消しは、文書で登録事務局へお知らせください。文書が登録事務局に到着した日をもって登録の取り消しをいたします。登録費の返金は、登録の取り消し日を基準に次のように、会議終了後行います。

6月30日以前…………… 入金額の90%を返金

8月31日以前…………… 入金額の50%を返金

9月1日以降…………… 返金なし

登録受付デスク

登録受付は次の時間帯に世界デザイン博覧会白鳥会場内の白鳥セントジュリープラザ1階アトリウムにて行います。

10月17日(火) 11:00~18:00

10月18日(水) 11:00~17:00

10月19日(木) 8:00~17:00

10月20日(金) 8:00~17:00

10月21日(土) 8:00~12:00

宿泊ホテル・エクスカージョン・ツアーの申込み

ホテル予約・エクスカージョン・ツアー参加ご希望の方は、同封の申込書 (Form B) に必要事項をご記入の上、1989年9月14日迄に世界デザイン会議登録事務局あてお送りください。

なお、エクスカージョン・ツアーの内容については、13~16ページをご参照ください。また、申込みに対し通信事務費として別途400円をいただきます。

お支払い方法

申込書到着次第、宿泊予約券、またはエクスカージョン・ツアー参加券と各費用の請求書をJTB日本交通公社よりお送りいたします。請求書到着後、下記の口座へ9月末日迄にお振込みください。

なお、トラブルを避けるため、振込用紙コピーを会議登録の際、必ずご持参下さい。

申込書送り先	世界デザイン会議登録事務局 〒450 名古屋市中村区那古野1-47-1 名古屋国際センタービル19階 日本コンベンションサービス(株)名古屋支店内
振込み先	銀行名：東京銀行名古屋支店 口座名：(株)日本交通公社団体旅行錦支店 口座番号：普通預金 0043214

キャンセル料について

宿泊費

宿泊予定日より20日前迄の取消……………無 料
 宿泊予定日より19日前~10日前迄の取消……………部屋代の10%
 宿泊予定日より9日前~5日前迄の取消……………部屋代の20%
 宿泊予定日より4日前~前日迄の取消……………部屋代の50%
 当日の取消……………全 額

ツアー費

催行日より14日前迄の取消……………無 料
 催行日より13日前~7日迄の取消……………ツアー料金の10%
 催行日より6日前~3日前迄の取消……………ツアー料金の20%
 催行日より2日前~前日迄の取消……………ツアー料金の30%
 当日の取消……………全 額

宿泊料金 (1室あたり税金・サービス料込み)

A _____

シングル 10,000円~15,000円
 ツイン 19,000円~20,000円
 名古屋観光ホテル・ホテルナゴヤキャッスル
 名古屋東急ホテル・名古屋国際ホテル
 名古屋ヒルトンインターナショナル

B _____

シングル 7,000円~9,500円
 ツイン 12,000円~17,000円
 名鉄グランドホテル・名鉄ニューグランドホテル
 名古屋都ホテル・ホテルナゴヤキャッスルプラザ
 名古屋不二パークホテル・名古屋第一ホテル
 名古屋ターミナルホテル・名古屋栄東急イン
 プリンセスガーデンホテル・ホテルサンルート名古屋
 ホテルライオンズプラザ名古屋
 名古屋第2ワシントンホテル

C _____

シングル 5,800円~ 6,600円
 ツイン 9,700円~11,000円
 名古屋丸の内東急イン・サンハイツホテル名古屋
 ライオンズホテル名古屋・パークサイドホテル
 KKR名古屋三の丸

D _____

シングル 4,700円~5,600円
 ツイン 6,400円~8,800円
 ホテルキヨシ名古屋・なごやサンプラザ
 ちからまち会館 (和室6畳、8畳のみ)^{*}

E _____

洋室4人部屋 (2段ベッド) }
 ツイン } 1,780円
 和室 (3~4人用) }
 名古屋ユースホステル^{*}

※バス、トイレは部屋の外になります。
 消費税は宿泊料金に含まれます。

問い合わせ先

JTB日本交通公社 錦支店

(運輸大臣登録一般旅行業第64号)

〒460 名古屋市中区錦3-4-6 東海第一ビル10階

TEL 052-961-7161 / FAX 052-971-1971

担当 石原、長谷川 (旅行業務取扱主任者酒井靖夫)



デザインイヤーの趣旨

'89デザインイヤー運動は、「デザイン」を通じて新しい時代における生活と産業、ひいては文化のあり方を、国民各分野で問い直そうとする運動です。

デザインイヤーでは、

- ①デザインを通じて国民生活の質的向上を図る
- ②デザインを通じて地域活性化を図る
- ③デザインを通じて産業の高度化を図る
- ④デザインを通じて国際社会に貢献する

活動が展開されます。

そして、1990年代におけるデザインのインフラストラクチュアを整備することがデザインイヤー運動の中で考える大きな課題です。

デザインイヤーの推進組織

'89デザインイヤー運動の推進母体として、国民各分野（経済、社会、技術、文化、地域、デザイン等）のデザインマインド豊かな有識者からなるデザインイヤーフォーラムが組織され、デザインイヤー運動の推進母体となります。

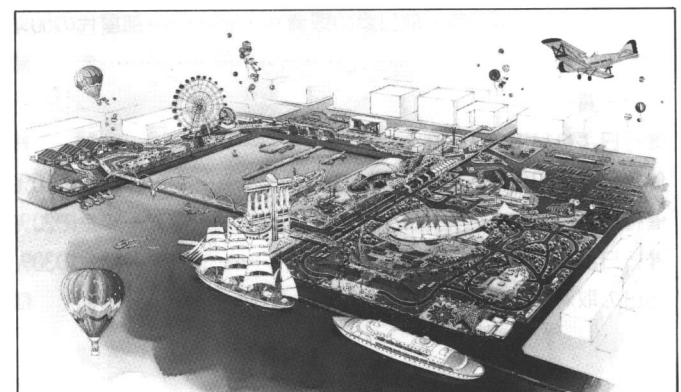
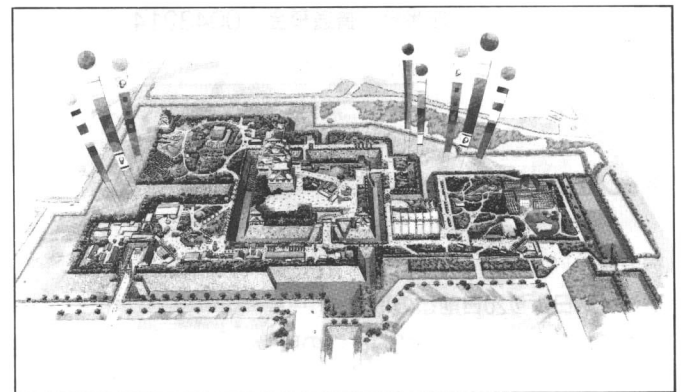
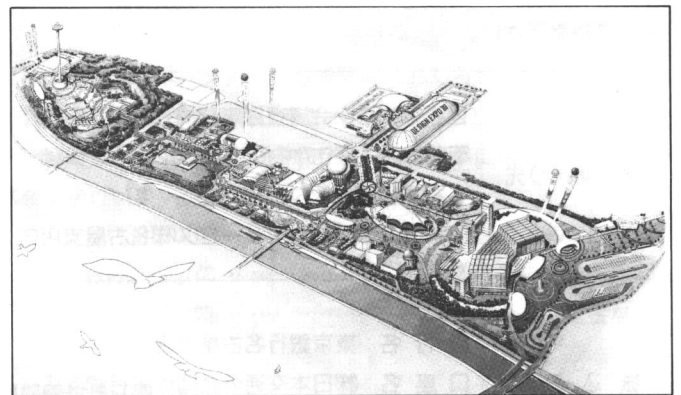
デザインイヤーフォーラムは、次の活動を行います。

- ①'89デザインイヤーを主唱します。
- ②'89デザインイヤー運動の中で行われる諸事業を総括します。
- ③「日本デザイン賞」「地域ワークショップ」等を直接主催します。
- ④'89デザインイヤー参加事業を登録します。
- ⑤デザインイヤーフォーラムのメンバーを中心に、独自の活動（デザインイヤー記念出版等）を展開し、デザインを通じて解決すべきさまざまな課題を提示、提案します。
- ⑥'89デザインイヤーの終了に際し、運動の総括的評価を行います。

世界デザイン会議の開催都市名古屋では、あわせて世界デザイン博覧会が開かれます。デザインをテーマとして博覧会が開かれるのは世界でもはじめてのことです。

博覧会は白鳥、名古屋城、名古屋港の三つの会場で約56haのスペースに展開されます。会場にはテーマ館（白鳥会場）はじめ、24の各企業の出展するパビリオンがさまざまな視点からデザインをとりあげ、未来への提案を行います。また白鳥会場の外国館は10,000㎡の日本最大の木造構築物で、ここには15か国（1地域）21団体が出品し、現代の世界のデザインを目の当たりにすることができます。

テーマ ひと・夢・デザイン——都市が奏でるシンフォニー
会期 1989年7月15日—11月26日 135日間



デザインイベント

世界デザイン会議開催中および、その前後に各地でも数多くのデザイン関連イベントが開かれます。主なものは次のとおりです。

名古屋市百周年記念特別展「日本の古典」※

会場 名古屋市博物館（名古屋市）

会期 9月23日～10月22日

日本の意匠※

会場 徳川美術館（名古屋市）

会期 9月23日～11月12日

ドラクロワとロマン派展※

会場 名古屋市美術館（名古屋市）

会期 10月10日～11月26日

バウハウスとウルム造形展

会場 愛知県産業貿易館（名古屋市）

会期 10月12日～11月4日

国際陶磁器フェスティバル美濃'89※

会場 多治見市総合体育館第一・第二競技場（多治見市）

会期 10月23日～11月5日

ICSIDインターデザインセミナー'89富山

会場 高岡文化ホール（高岡市）

会期 10月1日～10月16日

ジャパクラフト・フェスティバル・イン盛岡

会場 川徳デパート（盛岡市）・盛岡手づくり村

会期 10月7日～10月15日

日本文化デザイン会議'89千葉・幕張※

会場 幕張メッセ（千葉市）

会期 10月12日～10月14日

東京モーターショー※

会場 幕張メッセ（千葉市）

会期 10月27日～11月6日

※有料

世界デザイン会議の運営組織

主催

世界デザイン会議運営会
(構成団体)
(財)日本産業デザイン振興会
(社)日本インダストリアルデザイナー協会
(社)日本インテリアデザイナー協会
(社)日本クラフトデザイン協会
(社)日本パッケージデザイン協会
(社)日本グラフィックデザイナー協会
(社)日本ジュウリーデザイナー協会
愛知県
名古屋市
名古屋商工会議所
中部経済連合会

後援 (申請中を含む)

通商産業省
建設省
運輸省
郵政省
文化庁
外務省
自治省
全国知事会
全国市長会
全国町村会

特別協力

(財)世界デザイン博覧会協会

協力

印刷工業会
(社)経済団体連合会
(社)国際家具産業振興会
(財)国際デザイン交流協会
(社)新日本建築家協会
(財)生活用品振興センター
全国商工会連合会
全国商店街振興組合連合会
全国中小企業団体中央会
(社)全日本広告連盟
中部クリエイターズクラブ
通信機械工業会
(財)日本機械デザインセンター
(社)日本軽工業品団体連合会
(社)日本建築協会
(社)日本建築士会連合会
(社)日本建築士事務所協会連合会
(社)日本広告業協会
日本広告写真家協会
日本サイン・デザイン協会
(社)日本自動車工業会
(社)日本事務機械工業会
日本写真機工業会
(社)日本商環境設計家協会
日本商工会議所
(財)日本消費者協会
(社)日本照明器具工業会
(社)日本新聞協会
日本タイポグラフィ協会
中部デザイン協会
(社)日本ディスプレイ業団体連合会
日本ディスプレイデザイン協会
(社)日本デザイナークラブ
(社)日本電機工業会
(社)日本電子機械工業会
日本陶業連盟
(財)日本陶磁器意匠センター
日本陶磁器デザイナー連盟
日本百貨店協会
日本貿易振興会
日本放送協会
(社)日本マーケティング協会
(社)日本民間放送連盟
(社)日本流行色協会 (50音順)

特別協賛

ブラザー工業株
株 INAX

協賛

(株)第一紙行
中部電力(株)
(株)東海銀行
東邦ガス(株)
トヨタ自動車株
トヨタ車体(株)
豊田合成(株)
(財)名古屋輸入博記念財団
日本航空(株)
(株)日本交通公社
日本電装(株)
(株)松坂屋
名鉄観光サービス(株)
(株)名鉄グランドホテル (50音順)

推進

世界デザイン会議運営会実行委員会

組織代表

世界デザイン会議運営会 会長 竹田弘太郎
世界デザイン会議運営会 実行委員長 諸星 和夫

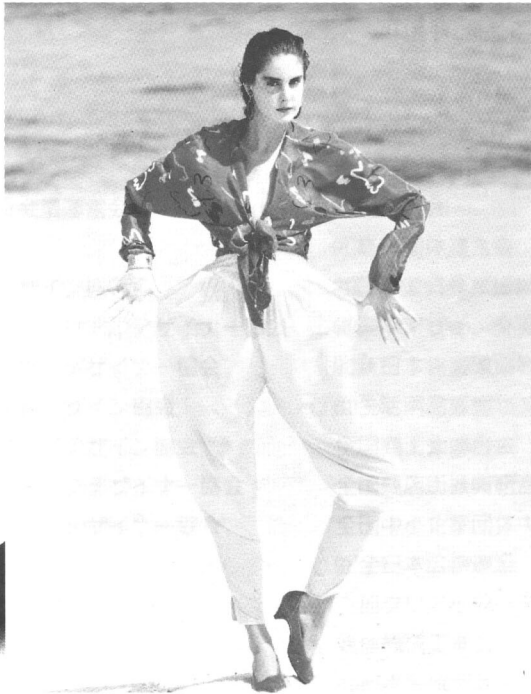
事務局

世界デザイン会議運営会事務局
事務局長 木村 一男
〒460 名古屋市中区栄二丁目10-19
(名古屋商工会議所ビル5階)
TEL 052-202-1100/FAX 052-201-0089

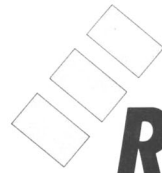
107107

brother

ブラザーの技術力が今、
ハイカラー・カラーと低コストを実現しました。



とうとう、オフィス価格。



フルカラー複写機

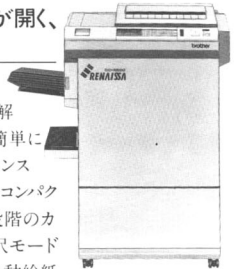
RENAISSA

「ルネッサ」

本体価格850,000円

いま、カラー・コミュニケーション時代の幕が開く、
フルカラー複写機、ルネッサ。

<5つの特長>①本体価格85万円、ランニングコスト75円のハイ・コストパフォーマンス②連続階調、解像度10本/mmのビューティフル・コピー③だれでも簡単に扱えるイーザーオペレーション④めんどうなメンテナンス不要のイーザーメンテナンス⑤設置面積0.36㎡のコンパクトボディ。<諸機能>●5段階の複写倍率●各色7段階のカラー調整●7段階の濃度調整●写真モード●光沢モード●OHPモード●自己診断機能●カセット方式の自動給紙



■資料請求及びお問い合わせは

ブラザー工業株式会社 画像システム事業部
名古屋市瑞穂区堀田通9-35 〒467 TEL: (052) 824-2555



応援します。

ブラザーは“'89デザイナー”“世界デザイン博覧会”に協賛するとともに“世界デザイン会議 '89名古屋”のオフィシャルスポンサーとして支援します。

SUPPORT

Brother is proud to support World Design Exposition '89 and ICSID '89 Nagoya as an official sponsor.

INAX

人・間・空・間 たいせつに



暮らしへ、住まいへ、都市へ…

私たちは、タイル、住宅設備機器などを通して、人々に密接にふれあいながら、うるおいのあるアメニティ環境づくりを描いてきました。その基本理念は、すぐれた品質・性能と選択性に富んだ製品・システム構成によって、人々の価値観とライフスタイルの多様性に応え、親しみの美にあふれた生活環境を形づくることです。肌がふれあう身近な暮らしの場面に、住まいに、都市に、多彩な生活デザイン素材によって、生き生きとした生活文化を形づくる「ライブ・デザインング」。INAXの進める環境づくりです。

株式会社 INAX

本社・愛知県常滑市鯉江本町3丁目6番地
TEL<05693>5-2700代 FAX<05693>4-3898



名古屋発海外へは、 日本航空で。

ハワイ、シンガポール、バンコク、香港、ソウルへは直行便で。また成田経由で世界へ。
名古屋からのご出発は、快適な日本航空で。ビジネスに、観光に、ぜひご利用ください。

●お問合せは、お近くの日本航空までどうぞ。/ 名古屋(052)563-4141 / 東京・(03)457-1111 / 大阪・(06)203-1212 / 京都・(075)231-2011

JTBは、ツアーコンポーザーとしての実績を背景に、コミュニケーションシステムオーガナイザーとしてサポートしてまいります。



日本交通公社

団体旅行錦支店
〒460 名古屋市中区錦3-4-6
東海第一生命ビル10階
TEL: 052-961-5713 (専用)
TEL: 052-961-7161 (代表)
FAX: 052-971-1971

For Your Travelife

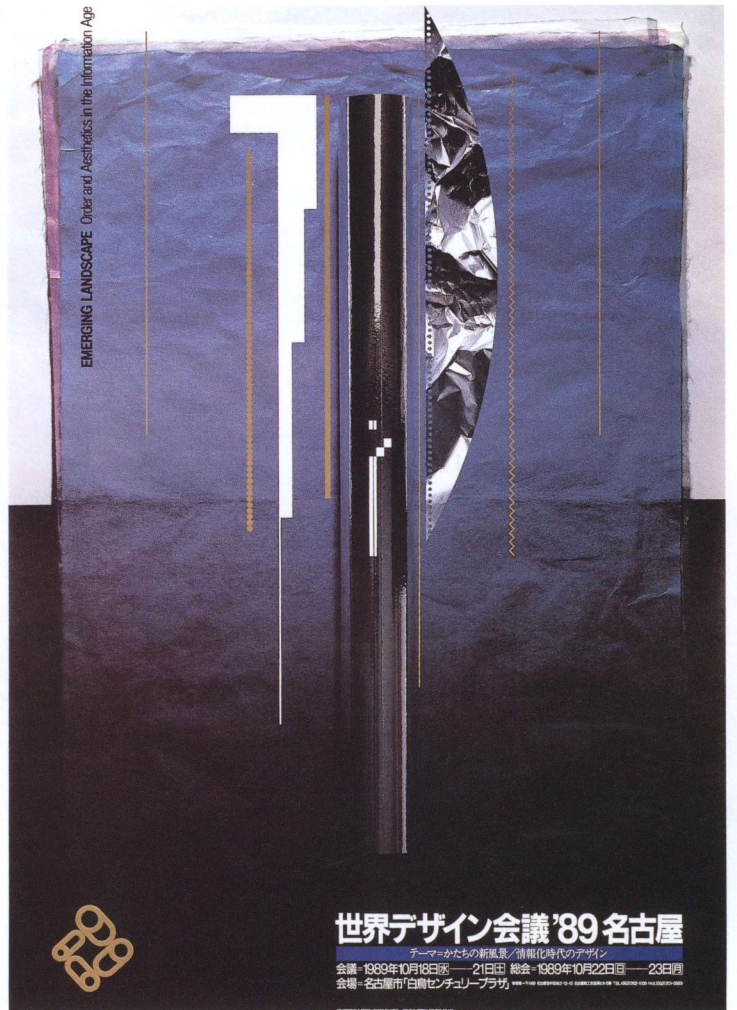
国内・海外職場旅行やディーラーへのインセンティブ旅行、研修、視察旅行。あるいは、創業記念行事・式典、新製品発表会、スポーツ大会、パーティ、展示会、フェスティバルなど一連の業務のプランニングから調達、オペレーション、クリアランスまでの一切がっさいをJTBとそのグループ企業9社で構成するプロジェクトチーム(リライアブル)があなたにかわってお引き受けします。

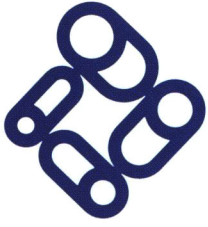
世界デザイン会議運営会事務局

〒460 名古屋市中区栄二丁目10-19 (名古屋商工会議所ビル5階)

TEL 052-202-1100 / FAX 052-201-0089

世界デザイン会議公式ポスター(国内向)





世界デザイン会議運営会

事務局=〒460 名古屋市中区栄2-10-19 名古屋商工会議所ビル5階 TEL.(052)202-1100 FAX.(052)201-0089



デザイナー参加事業